

おがせん

106号

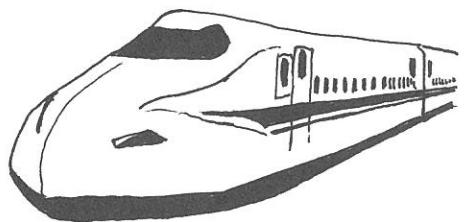
真宗大谷派
高徳寺通信

2024年春号



繹了吾の 八女日記

くそ 15 く



みなさん、こんにちは。八女の方は暖かい日が続いたと思ひきや、氷点下近い日もあつたりで春前という氣候ですが、そちうはどうでしようか。季節のお交わり日でお体が疲れていませんか？私はこの時期が苦手です。日中はちょっと暖かくとも、朝が寒くて中々起きられませんし、疲労感もあり取れません。アラサー（30歳近く）の体を弟りりながらどうと、「まだ若いのに」と怒られるかもしれません。何とひ元氣にやつおります。さて、2024年は大変な年明けになりました。お正月は、私も中野の実家に帰省しておりましたが、本堂でお勤めしました。その後は身内と正月をのんびりと過ごしておりましたが、16時10分

に能登地方を中心とする大きな地震が起きました。東京も緊急地震速報が鳴りましたね。揺れ自体は大丈夫でしたが、NHKの中継画面でお寺が崩れて土煙が上ぐる様や、津波が押し寄せる光景などを見て、正月からなんてひととおそらく皆さんも同じお気持ちだったのではないか。その次の日には、羽田空港で能登へ支援物資を届ける海保機とJAL機が接触した事故もありましたね。普段乗っているような飛行機が燃え崩れていく様は、大変ショッキングでしたし、海保の職員が何名も亡くなられる痛ましい事故でした。実のところ、スマートホンに「羽田で墜落機同士が接触か」という速報が入った時、最初に思ったことは「え？ 明日帰れるのかな」という自分の心配でした。私は1月3日に福岡に帰るようにしていましたが、もし事故が何かで滑走路が使えなくなつたなら、帰れない。帰れなくなつたら、お仕事にも支障が出てしまつし、諸々不都合がある。どうなつてんだろうとテレビをつけてみると、真っ赤に燃え盛る飛行機が映し出されて、事の重大さを痛感させられました。次々と情報が入ってくるにつれて、自分たの都合ばかり考えていくことに対する申し訳ない気持ちがありました。どうしても「私の都合のいいように物事はいつもらいたい、自分の都合

ばかりが頭によぎってしまう。自分が一番大事で、ほかのことは後回し。：みなさんはどうでしょうか。当たり前のことでしようか。もう地震が起きてから2ヶ月になりますが、ニュースなどで能登へボランティアに行かれている方を見る度に、「何もせんでもいいんだろうか、何かしなければ」と瞬思つけれども、「福岡は遠いし」とか「そんな余裕ない」とか、色々不都合な理由をつけて何もしない自分がいます。自分の都合ばかりを述べ立てる私たる、仏様は「それでいいのか」と語りかけてくる気がします。でも、自分で考ふることはやめられるのでしょうか：「正しいものに遇って正しくない自分を知らされている」去年の法語カレンダーのことばが思い出されました。南無阿弥陀佛の教えは、自分都合の私を善いものへ変えるのはなく、仏様によって自分都合の私であると、知らされていくことだと聞いております。教えを聞いて、念仏を補えたら、善いものになるといふのではなく、どこまでも自己中の悪人であったと氣付かせていただく。そして、その私を救おうとする仏の願いに出遇う。しかし、教えを聞いて「ああ、そうだな」と思っても、すぐ忘れてしまうんですね。ですから日々教えを聞き続ける「聞法生活」が、大事なことなんだと教えていただく毎日です。結局、1月3日は、当日早朝

に飛行機をキャンセルして、午後に新幹線で帰路につきました。予定してた16時発のスマーク福岡便は、出発の2時間前に欠航が決まったので、新幹線にしてよかったですと安堵し、自分に先見の明があると感じていました(笑)新幹線に6時間弱も乗りっぱなしで、体のあちこちが痛くなりましたが、到着時刻は大幅に遅くなりました。無事福岡に帰ることが出来ました。今思ふと、本当に自分の都合の良し悪し話しかけてこない…(泣)

南無阿弥陀佛

追伸 本年度の九州大谷短期大学での授業はすべて終わり、後期に私が担当していた表現学科の学生たちの卒業公演も観劇させていただきました。知っている学生たちの演技ですので、「失敗しないで無事に終わってくれ」と、樂しむより心配の気持ちの方が勝っていったかなと思います。立派に卒業公演をされまして、皆、各地に旅立っていかれます。将来、スターになるところを是非観たいです。24年度も非常勤講師を勤めさせていただくことになりました。週一コマだけですが、「自己との出会い」を中心、学生と語り合いたいと思います。(づづく)

お修正会を勤めいたしました

しゅしょこうえい



◆集合写真♪ お参りのお子さん達が年々大きくなっています。来年はどうなったうか(笑)



◆茶話会…今年の抱負を語り合いました。

今年も有縁の方々と一年で一番最初のお参りをいたしました。有ること難いのおなげさんです。来年も一月一日(水)の十時からお勤めいたします。お説教合せ、ご参詣ください。

2024年1月1日
10時より本堂にて

春彼岸会 (3月17日(日)~3月23日(土))

お休み処 (新白石記念ホール)

3/17(日)と20(水・春分の日)

に開きます! (10時~15時くらいまで)

- ◆ ご休憩、お待ち合わせ等にご利用ください。
- ◆ 3/20(水)の11:30より本堂にて永代経のお勤めがあります。参詣自由。

寺子屋の時間

ほう め

法話スペシャル

7/27
(土)

講師

ほんだ まさと
本多雅人氏

(葛飾区亀有・蓮光寺住職)

講題 「『思いの私』と『本当の私』」

一緒に仏法(仏様のおしえ)を

聴聞(きくこと)いたしませんか

どなたでも参加できます。

お誘い合ひせの上、お越しください。

* 参加費、お一人様 500円かかります。

～日程～

13:30 受付

14:00 勤行

14:30 法話

16:00 恩徳讚・終了

* 終了後、希望者にお懇親会(会費制)を開く予定です。

GOENZ & Syaksons

カリマー Live パーティ

2024
7/7(日)
(メタ)

今年もゴーエンズのライブを開催いたします。シヤクソンズもちょっと
出ます♪是非遊びに来てください!!

- ◆ 7月7日(日) 16:00 開場 / 17:00 開演 (20:00頃終了)
- ◆ 高徳寺新井白石記念ホール B1
- ◆ お一人様 / 20歳以上 2000円・高校生以上 1000円・小中学生 500円
小学生未満無料 ※ 出入り自由です。
- ◆ 当日の収益金及び「義援金BOX」内の募金は“能登半島地震”で被害に遭われた方々への義援金として日本赤十字社へ寄付させていただく予定であります。

今年は当寺に縁のある新井白石先生(1654-1725)の三百回忌にあたります。祥月命日(5月19日(日))は、高徳寺にて新井家(子孫)のご関係の方々で法要が営まれます。終日、新井白石墓所へのお参りは、どなたでもご自由にしていただけます。(8時から17時間)※誠に申し訳ございませんが、5/19は、門徒および一般の方々の本堂内へのご入堂は、ご遠慮いただきますようお願いいたします。なお、三百回忌法要に関しましては、後日寺報「おかげさん別冊」やホームページにてご報告、お伝えさせていただく予定であります。

お知らせ

お磨き奉仕 御礼

2024.3.10 本堂にて

石井 玉枝さん
清水 和美さん
菅原 悟さん
菅原 千恵子さん
塙田 和子さん

塙田 太郎さん
仁野 平延芳さん
藤原 淑子さん
水越 拓路さん
水越 和子さん

(あいうえお順)

ご奉仕をいただき
まして有ること難し
のおかげさんです。
仏具が眩しい
くらいに輝いて
おります！

前号の“お磨き御礼”に水越拓路さん・水越和子さんのお名前が抜けてありました。
住職のミスであり、この場をお借りして深くお詫び申し上げます。水越さんごめんなさい…<…>

Kanpa 御礼

神野くららさん 吉松夕子さん 大井克彦さん
応援を頂きまして有り難うございます♪

※いつもお世話になります。

ご報告とお詫び

5月10日(金)～12日(日)に予定しておりました
“高徳寺旅行会”ですが、交通費・宿泊費・飲食費
その他の価格高騰により以前のような感覚では、
とても無理でして、大変残念ですが今年の旅行会
は中止とさせていただきます。楽しみにされていた方、
行く気満々だった方には本当に申し訳なく思っておりま
す。旅行会に関しては、その方向性を模索して参りたいと思いま



昨年秋に新井白石先生の子孫にあたる
新井さんのが自宅に伺った際に、"本物"の
白石先生の自画像を見せて頂いた。赤い表紙
束をまとめてお姿(通称・赤絵あかえ)と茶色の
装束をまとめて(通称・黒絵くろえ)掛け軸の
二幅!! 絵は大変お上手で、細かいところまで
忠実に描かれている。なんと耳もまで毫毛色
も素晴らしい。とても300年以上経つていうとは思
えない。その他、「折りたく柴の記」の原本や
(当時の)外国人の絵が描かれた巻物等、ため
息の連続であった。今年三百回忌をお勧め
するにあたり、有縁の皆様に白石先生の
ことを広く知って頂きたいという意味を込
めて、「おかげさん別冊」やホームページでの紹
介を企画中である。それにしても、"ご縁"、
というものは、本当に不可思議なものである
なあ」とつづく想う春彼岸の入りである。

釋義祐

